

1. サバンナ号の近況

原子力船サバンナは、10月15日、サウスカロライナ州
マウントプレザントのパトリオット・ポイント海軍博物館で
開催された ASME の式典において、国際的歴史的な機械技術
の分野における画期的建造物 (International Historic
Mechanical Engineering Landmark) として指名された。

式典はサバンナ号の初代船員の懇親会も併せて開催された。

(ニュークリアニュース 1983.12)



2. 「オット・ハーン」のその後

12月にはいつて、「ノラジア・スーザン」というコンテナ船がロッテルダム港に入港した。この船が「オット・ハーン」の変身した姿である。

ハンブルグ リックマーズ ベルフトで改装された本船の船主はプロジェクト・シッフアールトゲゼルシャフト社で、チャーターは無名のスイスの船会社ノラジアラインである。

アフトリッジとなつた本船の換装主機は、12,600馬力の赤坂7UEC60HAディーゼルである。

コンテナ船として運航される航路は、ロッテルダムースペインースエズー中東ーカラチー香港ー日本ー韓国ー台湾であり、1月15日には横浜へ入港予定である。

(ジエトロ ロッテルダム 他)

